

パプアニューギニア事業 活動紹介

山岳地域の女性が元気に暮らせる村づくりプロジェクト
Phase2

2024年9月22日 HANDS 会員総会

パプアニューギニア事業 事業マネジャー 寺田美和



特定非営利活動法人HANDS

活動対象地域：山岳地域エンガ州



事業を始めた背景

- 保健医療サービスが人々に届きにくい
- 女性を医療サービスから遠ざける根強い風習
- 女性の社会的地位が低い(女性に情報が届きにくい)

	PNG	山岳地域	エンガ州	東アジアおよび太平洋諸国	日本
5歳未満児死亡率 (出生千対)	45	78	97	14	2
乳児死亡率 (出生千対)	35	57	69	12	2
新生児死亡率 (出生千対)	22	データなし	データなし	7	1
妊産婦死亡率 (出生10万件当たり)	145	データなし	データなし	69	5
女性の平均余命(年)	66	データなし	データなし	79	88

これまでの活動と私たちがめざすもの

保健医療施設から遠く離れた地域の人々
(特に母子)が健康に暮らせること

女性の社会的地位の向上



2014～2017	民間助成金	2診療所を拠点にVHV育成 モバイルクリニックサービス改善	パイロット
2018～2022	JICA草の根技術協力事業 パートナー型	ライガム郡全土にてVHV育成 モバイルクリニックサービス改善	地域保健 郡全土に展開
2023～2024	外務省NGO無償資金協力	VHAによる母親学級、お産を待つ家 モバイルクリニックにおける産前産後健診	パイロット 母子保健を中心に
2025～2028	JICA草の根技術協力事業 パートナー型	ライガム郡全土にて VHAによる母親学級、お産を待つ家 モバイルクリニックにおける産前産後健診	母子保健 郡全土に展開 州全土への展開準備 国家レベルへの政策提言

パプアニューギニア独立国

山岳地域の女性が元気に暮らせる
村づくりプロジェクト Phase2

ライガム郡山岳地域の
母子保健サービス改善事業

外務省NGO無償資金協力
2024年3月～2025年2月(12か月)

本事業のねらいと活動

ライガム郡において妊産婦死亡率が下がる



ライガム郡において妊産婦と新生児・乳幼児に
対する母子保健サービスが改善される



施設の母子保健サービス
が改善され、機能する

- お産を待つ家の建設
- 分娩設備の改善
(水・電気)
- 分娩施設振り分け・推奨
システム



地域住民の母子保健に関
する知識・意識の向上

- VHAへの母子保健に
特化した追加研修
- VHAによる母親学級



保健局の管理力強化、州
全体への活動展開準備

- モニタリングシステム構
築、国家政策への提言
- 事業内容のパッケージ
化
- 州全体への事業内容展
開準備

2023年度の活動

2か所の医療施設を中心に パイロット事業を実施

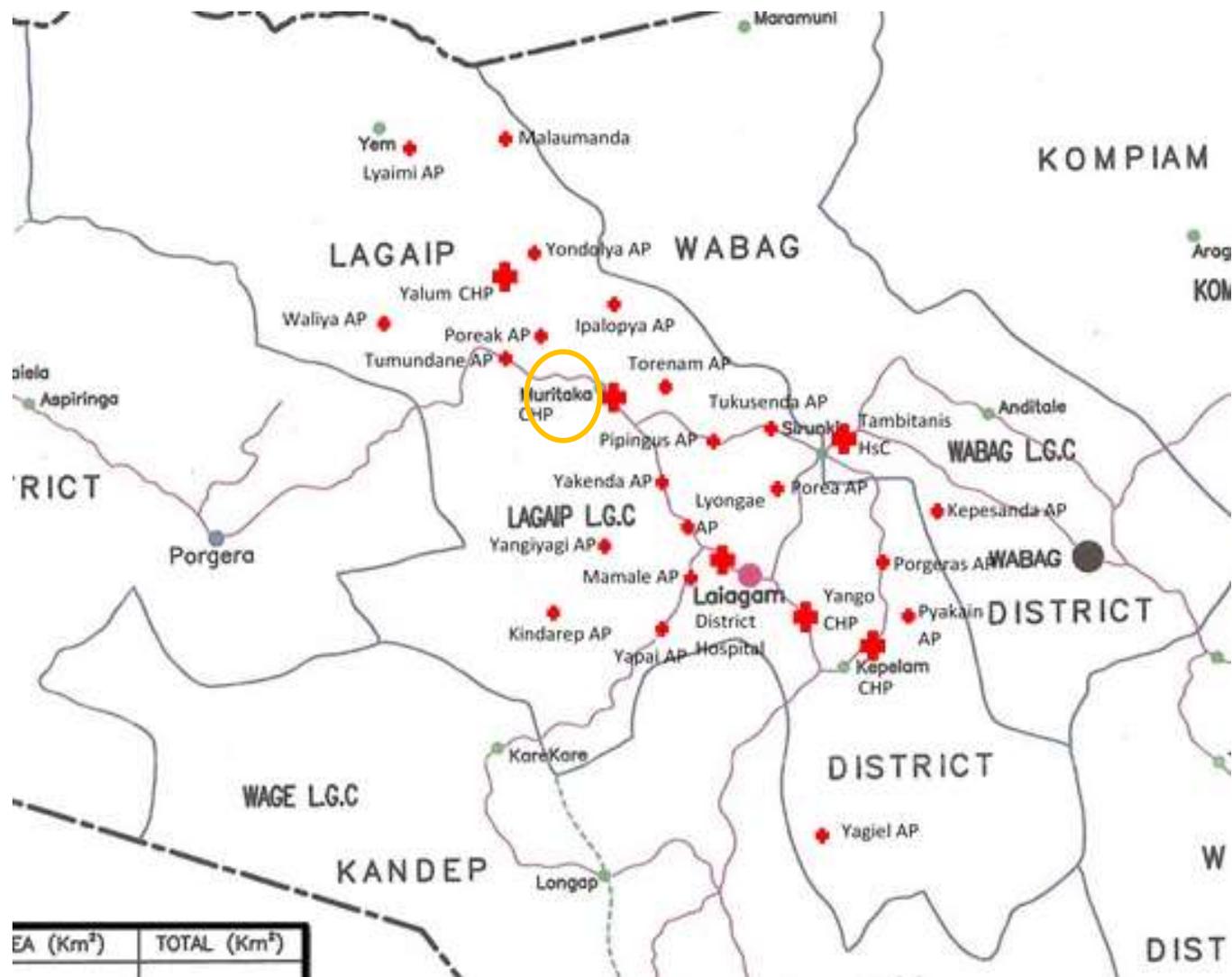
- 保健医療施設 設備評価 6/8施設
- Responsibility Agreement署名
- 村会議
- お産を待つ家建設準備開始

2024年度の活動

パイロットの成果を踏まえ郡全土へ展開

- ・ベースライン調査実施
- ・お産を待つ家建設
- ・VHAへの追加研修実施
- ・VHAによる母親学級実施、モニタリング

Mulitaka地域地滑りの様子

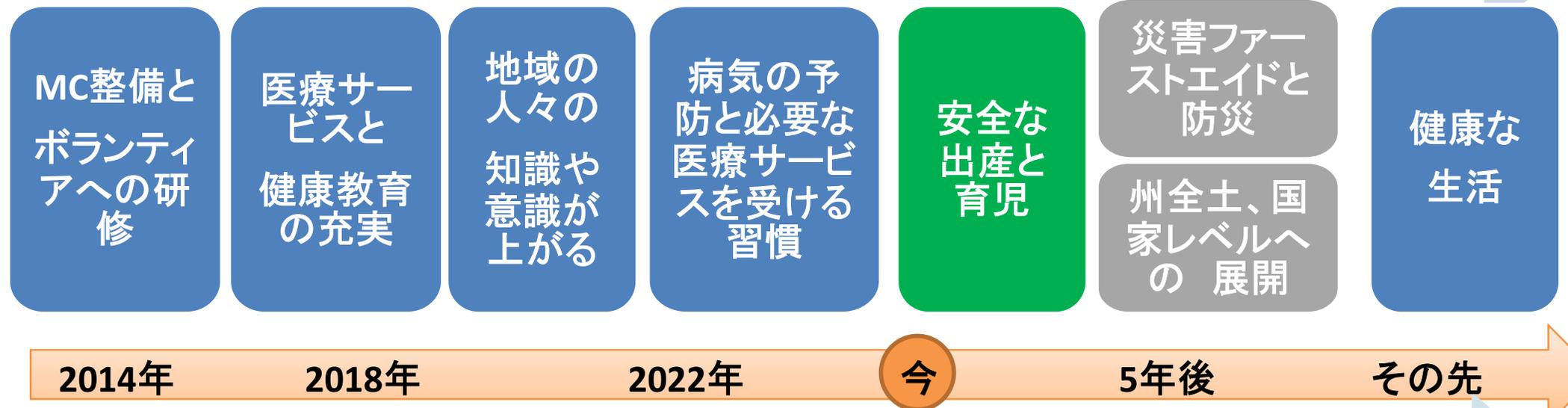


Mulitaka地域地滑りの様子



将来めざしているもの

人々の健康向上



女性の社会的地位の向上

